

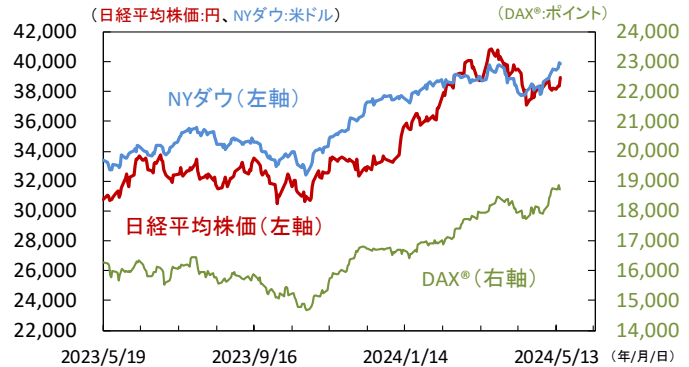
米国株は低調、各地区連銀総裁から利下げに慎重な発言相次ぐ

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	5月16日	5月15日	前日差
日本	日経平均株価(円)	38,920.26	38,385.73	534.53
	- CME日経平均先物(円)	38,560.00	38,705.00	-145.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,737.54	2,730.88	6.66
	参考) 東証REIT指数	1,806.51	1,808.11	-1.60
米国	NYダウ(米ドル)	39,869.38	39,908.00	-38.62
	S&P500	5,297.10	5,308.15	-11.05
	- S&P500配当貴族指数	4,514.93	4,501.30	13.62
	ナスダック総合指数	16,698.32	16,742.39	-44.07
ドイツ	DAX®指数	18,738.81	18,869.36	-130.55
英国	FTSE100指数	8,438.65	8,445.80	-7.15
豪州	S&P/ASX200指数	7,881.30	7,753.70	127.60
中国	上海総合指数	3,122.40	3,119.90	2.50
香港	ハンセン指数	19,376.53	休場	—
インド	S&P BSE SENSEX指数	73,663.72	72,987.03	676.69
ブラジル	ボベスパ指数	128,283.62	128,027.59	256.03
先進国	MSCI WORLD	3,468.71	3,472.26	-3.55
新興国	MSCI EM	1,098.56	1,084.65	13.91
商品	(単位:米ドル)	5月16日	5月15日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	79.23	78.63	0.60
金	COMEX先物(期近物)	2,385.50	2,394.90	-9.40
10年国債利回り	(単位:%)	5月16日	5月15日	前日差
日本		0.921	0.953	-0.032
米国		4.377	4.344	0.033
ドイツ		2.445	2.423	0.022
オーストラリア		4.196	4.334	-0.138
為替(対円)	(単位:円)	5月16日	5月15日	前日比%
米ドル		155.38	154.87	0.33
ユーロ		168.84	168.56	0.17
英ポンド		196.80	196.45	0.18
カナダドル		114.09	113.83	0.23
オーストラリア(豪)ドル		103.75	103.64	0.11
NZ(ニュージーランド)ドル		95.07	94.80	0.28
シンガポールドル		115.41	115.13	0.24
中国人民元		21.519	21.450	0.32
インドルピー		1.8612	1.8563	0.26
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9753	0.9661	0.95
メキシコペソ		9.307	9.279	0.30
ブラジルリアル		30.287	30.140	0.49
トルコリラ		4.813	4.815	▲0.03
ロシアルーブル		1.7096	1.6950	0.86

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載している場合があります。
 出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年5月16日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

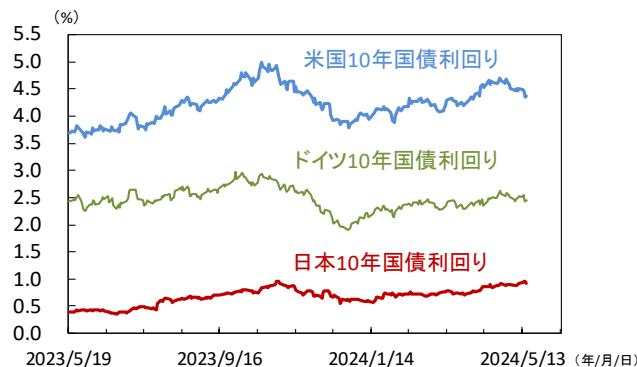
- 日本株上昇。米利下げ期待の高まりを受けた前日の米株高を好感。米金利低下に伴う円高進行で自動車など輸送機器株は軟調。日本の1-3月期実質GDPは前期比年率▲2.0%と2四半期ぶりマイナス成長も材料視されず。
- 豪ドル低調。4月の豪失業率が4.1%(3月:3.8%)と予想以上に悪化。12月の豪利下げ観測が高まり金利低下。
- 米国株下落。米地区連銀総裁から、インフレが2%に向かうと確信するまで時間がかかるとの発言相次ぎ利下げ期待高まらず。好決算を発表した小売大手ウォルマートは大幅高。米国指標はまちまち。4月輸入物価は前年比+1.1%(3月:+0.4%)と加速シインフレ圧力の根強さを示唆。他方、4月鉱工業生産は前月比横ばい、5月フィラデルフィア連銀製造業景気指数は+4.5へ予想以上に低下、5月11日終了週の新規失業保険申請件数は22.2万件と前週比減少も予想上回り景気・雇用減速示唆。

◆本日の注目点:

中国景気動向と米利下げ軌道を探る流れに

中国で鉱工業生産(3月:前年比+4.5%→4月予想:+5.5%)、小売売上高(同+3.1%→+3.8%)、都市部固定資産投資(年初来、同+4.5%→+4.6%)など月次指標が景気持ち直しを示唆するか注目。米国で利下げ期待が再燃するなか、米連邦準備理事会(FRB)高官の講演(17日ウォラー理事、19日パウエル議長)に注意。(瀧澤)

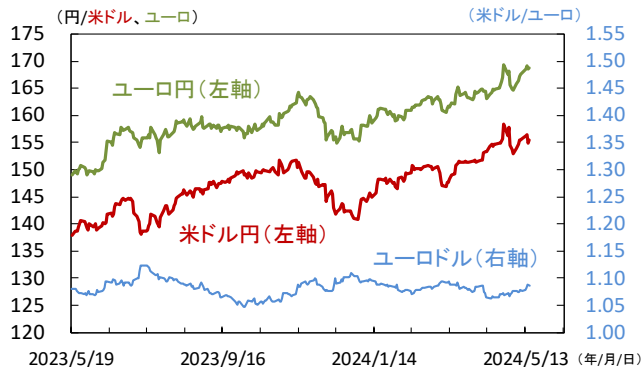
主要国金利の動き



注) 直近値は2024年5月16日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年5月16日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会